

令和5年度 福崎町立柳田國男・松岡家記念館 秋季企画展

松岡五兄弟を育てた夫婦

松岡

操 たけ 展

●松岡操・たけ肖像画
(個人蔵)

2023.

10.7 土 ▶ 12.10 日

[開館時間] 9:00~16:30

[開催場所] 福崎町立柳田國男・松岡家記念館

[休館日] 月曜日(祝日の場合は開館)・祝日の翌日

[入館料] 無料

主催/福崎町教育委員会 協力/神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター



●「唐詩選三」部分

福崎町立

柳田國男・松岡家記念館

Kunio Yanagita and the Matsuoka Family Memorial Museum established by Fukusaki Town

兵庫県神崎郡福崎町西田原 1038-12 Tel. 0790-22-1000

<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/kinenkan/>

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する可能性があります。



●教授免許状(小学修身科)



●伝・松岡操着用袴



松岡

育てた夫婦

松岡五兄弟を



●「唐詩選 三」部分

講演会のご案内

日時

2023年11月18日(土) 13時30分～

講師

石井 正己 ○東京学芸大学名誉教授
○柳田國男・松岡家記念館顧問

場所

神崎郡歴史民俗資料館2階

たけ 展

柳田國男は明治8年(1875)に飾磨県神東郡辻川村(現兵庫県神崎郡福崎町西田原)で、松岡家の6男「松岡國男」として誕生しました。

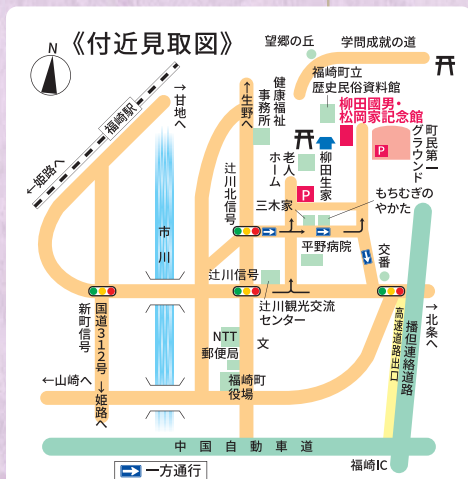
國男の父・操は辻川で生まれ、学者であり地域教育に携わった操の母・松岡小鶴の薫陶を受け、幼い頃より傑出した学才で知られました。姫路藩校で教育を受けたあ

とは漢学者、また明治に入ってからには教員として、その名声は伯州(現在の鳥取県)まで届くほどでした。

國男の母・たけは現加西市北条町の医者の家系であった尾芝家の出身で、読み書きはできませんでしたが、その抜群の記憶力と、夫婦げんかの仲裁を象徴とする優れた問題解決能力は、松岡五兄弟それぞれに優れた資質として受け継がれました。

松岡五兄弟たちの残した回顧録には、貧しさのなかでも懸命に、子どもたちへ「学びの喜び」「世間の営み」を伝える両親の姿がしばしば描写されています。

本展では、柳田國男をはじめ、5人の俊英を育て上げた一組の夫婦に焦点を当て、知られざる活躍に迫ります。



アクセス

JR: 播但線で福崎駅下車、タクシー約10分
お車: 播但連絡道路・中国自動車道で福崎ICから約5分、または国道312号線を利用

柳田國男・松岡家記念館
Kunio Yanagita and the Matsuoka Family Memorial Museum, established by Fukusaki Town

兵庫県神崎郡福崎町西田原 1038-12
Tel. 0790-22-1000
<http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/kinenkan/>